

会 議 録

| | |
|-----------|--|
| 会 議 の 名 称 | 令和7年度第5回学校運営協議会 |
| 開 催 日 時 | 令和8年3月6日 |
| 開 催 場 所 | 上尾市立平方小学校 第1会議室 |
| 議長（会長）氏名 | 深谷 桂治 |
| 出席者（委員）氏名 | <p>会 長 深谷 桂治</p> <p>委 員 木ノ内 岳人 鈴木 健司 千島 務</p> <p> 村尾 春菜 渡辺 堅一郎 長 いづみ</p> <p> 芳川 りえ 森山 諒</p> <p>校 長 大野 和孝</p> |
| 欠席者（委員）氏名 | 宮内 礼子 山口 雄大 |
| 傍聴者（人数） | 0名 |
| 議 題 | <p><u>1. 開会の言葉</u></p> <p><u>2. 校長あいさつ</u></p> <p><u>3. 報告</u></p> <p>（1）「春のおめかし作戦」について（千島）</p> <p>多くの方が参加して、一緒に汗する機会となった。強制はするものではないが、情報発信は積極的にしていきたい。地域のつながりを深めるきっかけになるとよいと思ってやっている。</p> <p>地域の見守りや樹木の剪定など、様々な方が、色々な形で学校に協力している。毎年3月に「下校ボランティアさん感謝の会」があるが、「下校ボランティア」に限らず、学校を支えてくれている方々も対象に含めて、会を大きくするのもよいと思う。</p> <p>質疑応答 等</p> <p>渡辺：実際にやっている方は、やらされている感はなく、一生懸命やっていて、地域の絆を改めて感じる機会となった。</p> <p>村尾：作業については、保護者の参加がもっとあってもよいのではという声もあった。来年度は新たな連絡ツールも活用して積極的に声をかけていけるとよいと思う。</p> <p>（2）令和8年度年間行事計画について（森山）</p> <p>令和8年度の主な行事について、担当より説明を行った。</p> <p><u>4. 協議</u></p> |

(1) 令和7年度学校評価について（芳川）

令和7年度の学校評価の結果について、担当より説明を行った。

(2) 令和8年度学校経営案について（大野）

令和8年度学校経営案について、担当より説明を行った。

質疑応答 等

渡辺：通学班は子供同士のつながりを深めることにもつながるから、個別登校は少し残念な気もする。

村尾：通学班に所属している家庭は全体で見ると半分くらいいる。低学年は多くの家庭が通学班に所属している。

木ノ内：平方小は登校エリアが広い関係上、通学班の機能の重要性もある。地域の人がより支え合っていく必要がある。また、上の学年が下の学年の面倒を見るというサイクルも大切だと思う。令和8年度は新しい登校方法について検証を行っていくことも必要かと思う。

村尾：なかよしの木について、家に帰ってから子供からも話が出る。よい取組だと思うのでぜひ続けてほしい。

長：幼保小の授業見学もぜひやってほしい。小学校の先生が幼保の授業を見たり、懇談会に参加したりするとよい。

木ノ内：デジタル教材については保護者から懸念の声はあったか？

>大野：保護者からは、児童の取組が見えないという意見もあった。紙ドリルの時より保護者が興味をもって気にしないと子供の学習状況が見えにくい点はある。

長：小学校の国語の授業を見たとき、物語文の登場人物の心情を問われる問題に難しさを感じている子が多くて、幼保でもよく本を読む必要があると感じた。本をめくっても絵を見ているだけではなく、内容について考える機会が必要だと感じた。ぜひ、朝の読書は大切に続けてほしい。

渡辺：小さな子も読み聞かせは楽しく聞かすが、自分からなかなか読まないところもある。本好きとそうでないかは個人差があると感じる。

村尾：子供たちは読書パスポートに楽しく記録している。

5. 諸連絡

(1) 令和8年度学校運営協議会委員について

6. 閉会の言葉

